

気候危機アクション藤沢
共同代表 青柳 節子 様
共同代表 武本 康平 様

青空自主保育ていだのふあ
代表 野島 志都 様

特定非営利活動法人EEハーモニー
代表理事 外岡 豊 様

特定非営利法人気候危機対策ネットワーク
代表理事 武本 匡弘 様

旧モーガン邸を守る会
代表 徳重 淳子 様

原水爆禁止藤沢市協議会
代表理事 溝口 勇 様

子どもとメディアを考える会
代表 益永 由紀 様

NPO法人シティ・ウォッチ・スクエア
理事長 林 陽生

湘南おっばい育児の会
会長 渡邊 なな子 様

湘南海浜植物育成会
代表 松田 省悟 様

湘南のなぎさを守る藤沢市民の会
共同代表 本阿弥 光彦 様

新日本婦人の会藤沢支部
代表 望月 知子 様

育ちあい広場てとてとて
代表 小川 智子 様

辻堂文化九条の会
会長 永山 園子 様

はっばの会
代表 保坂 真美 様

フォト・ネイチャー湘南
事務局長 矢板 安彦 様

藤沢環境運動市民連絡会議（略称藤沢エコネット）
事務局長 青柳 節子 様

藤沢クマゼミ調査研究会
会長 大谷 房江 様

ふじさわ子どもを守る会
会長 見城 次子 様

藤沢市せっけん推進協議会
会長 手塚 弘子 様

一般社団法人ふじさわサンエナジー
理事長 宮地 俊作 様

藤沢の子育てを考える会
会長 桃井 恵子 様

特定非営利活動法人プラスチックフリージャパン
代表理事 小島 政行 様

幼児グループつくしんぼ
代表 福永 雪子 様

藤 沢 市 長
鈴 木 恒



地球温暖化ガスの排出量実質ゼロの表明を求める要望書について (回答)

師走の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、市政運営に多大なご理解・ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、2020年11月13日にご提出いただきました要望書について、次のとおり回答いたします。

近年、地球温暖化が原因と言われている大型台風や集中豪雨などの異常気象が起きており、県内におきましても神奈川県、鎌倉市、相模原市が気候非常事態宣言を表明しております。

県内他市の同宣言の内容を見ますと、「気候変動の適応策として、風水害対策を強化する」、「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにする、いわゆるゼロカーボンシティの実現」、「気候変動問題について、市民、企業、行政等が情報共有し、その対策に取り組む」の3つの柱で構成されております。

本市としても、これまで、神奈川県と同宣言に賛同し、取組を進めてきましたが、気候変動に対する危機感を市民、事業者など各主体が共有し、その対策を加速させていくことが必要であると考えております。

また、藤沢市議会において、2020年12月2日に開催された厚生環境常任委員会で、気候非常事態宣言を発出することなどについて、市議会から市に働きかけ

るよう求める2つの陳情が趣旨了承になったことも重く受け止める必要があると考えております。

こうしたことから、現在、同宣言のできるだけ早期の表明を目指し、宣言の手法も含め、検討しているところでございます。

今後も市政推進に努力をしてみたいしますのでご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

以 上

(受付担当)

市民相談情報課

TEL : 0466-50-3568

(事務担当)

環境総務課

TEL : 0466-50-3529